



自己有用感を育てる

校長 瀬戸口一郎

11月初旬の県民週間には、100名近くの保護者・地域の皆様が授業や施設等を参観し、児童の生き生きと学習する様子を見ていただきました。来校された皆様、ありがとうございました。



アンケートの中に、「カーテンが閉まって教室の中が見えなかった。」と御指摘をいただきました。午前中は教室に陽射しが差し込むため、カーテンを閉めなければならないことは御理解ください。しかし、参観された方からすると、覗いていいものか迷われたことでしょうか。配慮が足りなかったと申し訳なく思います。今後、改善を図ってまいります。

自己有用感という言葉をご存じでしょうか。「他人の役に立った。」「他人に喜んでもらえた。」と感ずることで、自分自身を肯定的に評価することです。「人の役に立っている。」体験等を通して「自分に自信がある。自分のことが好き。」と感ずる子が自己有用感の高い子といえます。学校では、日常生活や様々な活動の中で、友達や先生から誉められ、認められる体験を通して、自己有用感を高める活動を重視しています。「人とのつながり」が社会性の基礎を形づくっていくのです。

12月は世界人権デーや人権週間など人権に関する行事が続きます。いじめや不登校、虐待、ヤングケアラーの問題など喫緊の課題ですが、自己有用感を育成し、少しでもこれらの課題が改善できるよう子供たちと一緒に学んでいきたいと思っております。

新型コロナウイルス感染防止対策の徹底

全国的に感染者数が増加してきました。特に北海道など寒い地域での感染増が顕著です。ここ志布志でもこれから寒さが厳しくなる時期、風邪やインフルエンザの予防と共に新型コロナウイルス感染防止を徹底していきましょう。

- 1 児童自身又は同居の家族に発熱など風邪の症状がみられる場合は登校を控える。(出席停止)
- 2 基本的な感染防止対策
 - ① 身体的距離の確保
 - ② マスク着用
 - ③ 手洗い・手指消毒
 - ④ 3密の回避
 - ⑤ こまめな換気
 - ⑥ 咳エチケット
- 3 十分な睡眠、適度な運動及びバランスの取れた食事を心掛け、身体全体の抵抗力を高める。

県民週間行事から 津波避難訓練

11月4日(金)、市のJアラート訓練放送に合わせて津波避難訓練を行いました。地震避難で校庭に集合した後、アマミズ葬祭駐車場までかけ足で上がりました。5月の訓練をふまえ、児童は真剣な姿で迅速に行動できました。



音楽発表会・半成人式

市小中学校音楽発表会を11月8日(火)、3年ぶりに開催し、4年生が出演しました。歌や合奏等、練習の成果を発揮できました。11月12日(土)は、半成人式を開催し、4年生が将来の夢を発表しました。



オリンピック選手香月小へ

11月11日(金)、オリンピック選手が6年生に指導して下さる「走り方教室」を実施しました。ミズノ所属の飯塚翔太選手(短距離)、ディーン元気選手(やり投げ)、児玉芽生選手(短距離)です。児童は選手の方々に目を輝かせ、楽しく活動していました。



読み聞かせボランティア

11月11日(金)、読書タイムの時間にボランティアの方々が児童に読み聞かせをしてくださいました。保護者の「しおさい」、図書館等で活動されている「紙ふうせん」の方々です。すてきな物語の時間になりました。ありがとうございました。



朝の登校時刻について

冬が近づき、日の出の時刻がだいぶ遅くなってきました。安全のため、明るくなってから、登校させるようお願いいたします。児童玄関は7時15分に開けます。

【12月の主な行事予定】

- 5～9日 人権週間
- 10日(土) 土曜授業 持久走大会 ※予備日12日
- 12～16日 給食着点検・図書貸出週間
- 16日(金) CS香月見守り隊定例会
- 18日(日) 門松作り
- 23日(金) 2学期終業式
- 24日(土) 冬季休業(1月9日まで)
- ※ 1月10日(火) 3学期始業式



